

平成28年5月26日
(資料提供)

(事務担当)
所属名：農林総合研究センター
農業試験場 総合研究部
病害虫防除室
直通：257-6972

平成28年度病害虫発生予報第2号について

今後発生が予想される、水稻、大豆、果樹、野菜・花きの病害虫の、発生時期や発生量、防除上の注意事項などを掲載する。

1 予報期間 5月下旬～6月中旬

2 予報内容

(1) 水 稻

斑点米カメムシ類の雑草地における発生はやや多と予想される。今後急激な増加も考えられることから、生息場所となる農道、畦畔、休耕田及び遊休地等の雑草地の除草を徹底する。

(2) 大 豆

ネキリムシ類の発生は多と予想される。は種時の防除を徹底する。

(3) 果 樹

アブラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類、ハマキムシ類、シンクイムシ類、カメムシ類、の発生はやや多と予想される。発生初期の防除を徹底する。

(4) 野菜・花き

スイカつる枯病、炭疽病の発生はやや多と予想される。トンネル除去時、および発病初期の防除を徹底するとともに、圃場排水に努める。

ネキリムシ類の発生は多と予想される。は種時又は定植時の防除を徹底する。

オオタバコガの発生は多と予想される。発生初期の防除を徹底する。

アブラムシ類、アザミウマ類、ハダニ類、ハモグリバエ類、コナガの発生はやや多と予想される。発生初期の防除を徹底する。

※病害虫防除の実施に当たっては、最新の農薬使用基準を確認し、遵守する。